

# 第1部 調査の概要



# 第1章 地域福祉の担い手グループインタビュー

## 1 概要

目的	日ごろの活動状況や活動する上での課題、地域福祉の担い手が求める今後の支援方法及び市との協働に向けた意向を把握する。
対象者	エリアに縛られない活動をしている地域福祉の担い手（ボランティア団体、NPO法人、地域貢献活動を行っている企業等）
実施手法	グループインタビュー
テーマ	<p>活動状況 活動人数、活動内容、今後力を入れていきたいこと等</p> <p>活動をする上での課題 活動上の問題点 支援等を行う上で難しい事例</p> <p>活動をとおして気になっていること 市の地域課題として考えていること 地域全体で取り組む必要があると感じること</p> <p>市との協働について 市と協働で行っていること、協働をする上での課題 今後、市と協働で行いたいこと</p>

## 2 日程・インタビュー対象者

日程	インタビュー対象者
令和元年12月14日(土) 午後6時半から午後8時まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民活動コーディネーター卵の会</li> <li>・ NPO法人アビリティクラブたすけあい 府中たすけあいワーカーズ ぽ♥ぽ</li> <li>・ NPO法人つどい(はんの木)</li> <li>・ 一般社団法人よって屋</li> </ul>
令和元年12月16日(月) 午後2時から午後3時半まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO法人わの会</li> <li>・ NPO法人じーばーとあそぼ</li> <li>・ 認知症カフェ「きずな」</li> <li>・ NPO法人認知症予防ネット</li> <li>・ 企業組合ワーカーズ・コレクティブ椀もあ</li> </ul>

## 第2章 相談支援機関グループインタビュー

### 1 概要

目的	多機関協働による包括的な相談支援体制の方策を検討するため、様々な相談機関の現状と課題等を把握する。
対象者	市、及び市内の相談機関
実施手法	グループインタビュー
テーマ	<p>業務内容</p> <p>相談の現状</p> <p>複合的な課題を抱えるケースの事例、対応</p> <p>相談の課題</p> <p>複合的な課題を抱えるケースに支援が難しいと感じること</p> <p>多分野で連携を進めていく上での現状と課題</p> <p>連携の現状と課題</p> <p>今後の連携体制</p> <p>福祉エリアの見直しについて</p>

### 2 日程・インタビュー対象者

日程	インタビュー対象者
令和元年12月17日(火) 午後3時から午後4時半まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活援護課 自立生活支援担当</li> <li>・地域生活支援センター み～な</li> <li>・子ども家庭支援センター「たっち」</li> <li>・府中市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター</li> <li>・民生委員・児童委員</li> </ul>
令和元年12月17日(火) 午後5時から午後5時半まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者支援課 福祉相談担当</li> </ul>
令和元年12月23日(月) 午後3時から午後4時半まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活援護課 相談担当</li> <li>・高齢者支援課 福祉相談担当</li> <li>・地域包括支援センター あさひ苑</li> <li>・地域包括支援センター よつや苑</li> <li>・地域生活支援センター ふらっと</li> <li>・子ども家庭支援センター「たっち」</li> <li>・府中市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター</li> <li>・民生委員・児童委員</li> </ul>

## 第3章 生活支援機関インタビュー

### 1 概要

目的	市民の普段の生活を支える事業者・企業から地域課題を把握する。今後の地域貢献の方向性、市と協働の方向性を伺う。
対象者	市内の生活関連の事業者・企業（タクシー会社、郵便局、金融機関、コンビニエンスストア、団地関係者、スーパー）
実施手法	ヒアリング、グループインタビュー等
テーマ	事業概要及び地域の状況 地域貢献活動の内容 福祉ニーズ、支えあい活動の状況、他の機関等との連携 事業活動をする上での課題と方向 事業活動をする上で考える地域課題 今後の活動・取組の意向 市との協働・連携について

### 2 日程・インタビュー対象事業者

日程	インタビュー対象事業者
令和元年12月9日(月) 午後2時半から午後3時10分まで	・ 十全交通株式会社
令和元年12月16日(月) 午後4時から午後4時半まで	・ 多摩信用金庫府中支店、営業店
令和元年12月16日(月) 午後4時半から午後5時まで	・ 府中車返団地内郵便局
令和元年12月18日(水) 午後1時半から午後2時半まで	・ 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 総合渉外部西東京ゾーン行政担当
令和元年12月27日(金) 午前10時から11時20分まで	・ URコミュニティ北多摩住まいセンターウェルフェア業務課 ・ 日本総合住生活株式会社東京支社北多摩支店総務業務課 ・ 府中グリーンハイツ自治会
令和2年1月23日(木) 午後3時から午後4時まで	・ 生活協同組合コープみらい コープ府中寿町店

## 第4章 文化センター圏域別グループディスカッション

### 1 概要

目的	地域に根付いて活動している団体の方々から地域における課題と課題解決のためにできることを把握し、地域における住民主体の課題解決力強化の方向性を検討する。また、市全体の課題と圏域別の課題を整理する。
対象者	地域で活動している団体の方（民生委員・児童委員、自治会・町会等、シニアクラブ、ふれあいいいきサロン運営者、コミュニティ協議会、わがまち支えあい協議会、地域福祉コーディネーター、各団体から2人ずつ）
実施手法	○文化センター圏域ごとに2つのグループでグループディスカッション形式の懇談会 各グループで模造紙に意見を書き出し、最後に各グループの模造紙を貼り出し全体で結果を共有
テーマ	あなたが住んでいる地域のこれからを考えませんか？ 地域の課題（困っていること、課題を抱える人・世帯） 課題を解決するために地域でできること

### 2 日程・会場・対象圏域・参加者数

回	日程	会場	対象圏域	参加者数
第1回	10月26日（土） 午前9時半から午前11時半まで	市役所3階会議室	・白糸台文化センター圏域 ・押立文化センター圏域	24人
第2回	10月27日（日） 午後2時から午後4時まで	市役所3階会議室	・中央文化センター圏域 ・新町文化センター圏域 ・紅葉丘文化センター圏域	38人
第3回	11月9日（土） 午後2時から午後4時まで	教育センター	・住吉文化センター圏域 ・是政文化センター圏域 ・四谷文化センター圏域	34人
第4回	11月10日（日） 午前9時半から午前11時半まで	府中駅北第2庁舎 2階会議室	・西府文化センター圏域 ・武蔵台文化センター圏域 ・片町文化センター圏域	39人
			計	135人

### 3 当日の内容（各回2時間）

---

- 1．開会、趣旨説明、あいさつ（5分）
- 2．データ説明、予定とルール説明（10分）
- 3．グループごとの時間（75分）
  - （1）グループごとの自己紹介（15分）
  - （2）グループごとの話し合い：地域の課題（困っていること、課題を抱える人・世帯）（30分）
  - （3）グループごとの話し合い：課題を解決するために地域でできること（30分）
- 4．休憩（10分）
- 5．結果共有（15分）
- 6．閉会、アンケート記入（5分）

